

# 地域と学校をつなぐ学校運営協議会

志木市立宗岡第三学校



## 【活動の目的】

- ・教育力を高める保護者、地域との連携
- ・学校課題を学校運営協議会と共有する体制づくり
- ・多角的、多面的な視点での学校教育に対する助言

## 【活動の経過】

○年間5回の運営協議会

- 第1回： 6月19日 第2回： 9月 4日  
第3回： 12月10日 第4回： 1月19日  
第5回： 2月26日

## 【組織の概要】

### 【学 校】

- 学校経営の基本方針を定める
- 児童の実態を捉え、効果的な教育活動を行う



説明

助言

### 【学校運営協議会】

- 学校経営の基本方針を承認する
- 学校の強みを共有し、課題の改善案を協議する。

区長・PTA会長  
元役員・弁護士  
社会福祉協議会職員  
市役所職員 等



### 【連携する団体】

- ・本校PTA ・地区町内会 ・民生委員 ・本校FFC
- ・社会福祉協議会 ・宗岡二中 ・宗岡小

## 【活動の特徴・工夫】

- 学校応援団の組織と活動の充実に向けて、保護者・地域が教育活動をサポートする体制づくりについて協議を進め、感染症対策を踏まえた学校行事の在り方を検討するなど、地域や保護者の理解や協力につなげました。
- 臨時休業における保護者アンケートの結果を協議会で共有し、新しい生活様式に則った教育活動の課題を整理しました。
- いじめやネットトラブルの未然防止を推進する活動の充実に向けて、地域性を踏まえながら、他校や他地域の事例を参考に協議を行いました。
- アンケート結果を活用しながら、児童の学習環境の充実や基本的な生活習慣の定着に向け、地域でできることを検討しました。



学校応援団活動

## 【成果と今後の展望】

4、5月が臨時休業だったことで、例年以上に家庭環境が児童の学習に大きな影響を与えることになりました。そのため、学校と家庭をつなぐ役割を担うことに重点を置いてきた。アンケート結果の分析をとおして保護者の願いを捉え、感染症対策を踏まえた教育活動の実践を検討していくことができました。

昨年度より、学習指導を充実させるための教職員の負担軽減策を検討し、成果として運営協議委員をコーディネーターとした学校応援団活動をスタートすることができました。活動の流れや地域の方たちの協力体制等については、今後の課題として次年度も検討を続けていきます。